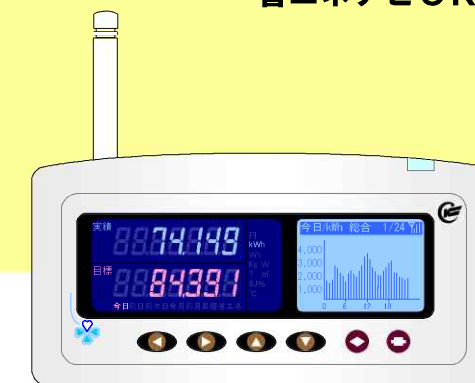


家庭用省エネナビかんたんセットアップ

③ 設定ガイド

省エネナビCK-5型



お願い

本製品や接続する機器(パソコン等)の取扱説明書をよくお読みの上、注意事項などを守って正しくお使いください。
本書は機器設定等に関する参考資料です。
電気料金換算設定や、目標値設定など、お客さまのご使用に合わせた設定が可能です。設定項目の中には「データクリア」も含まれますので、お客さまの責任において行ってください。

設定について

省エネナビ表示器は、センサの無線IDに合わせる設定だけでも使用できます。
液晶の点灯時間、目標値、料金換算値などを設定変更したい場合には、以下どちらかの手法で行ってください。

表示器のボタン操作で設定する

表示器にパソコンを接続して付属ツールで設定する

推奨

(裏面)

表示器のボタン操作で設定する

【液晶の消灯／点灯時間】

液晶画面（左右両方）を消灯／点灯させる時間を設定変更できます。
工場出荷設定：消灯0：00／点灯7：00（深夜0時から朝7時まで点灯）

＜操作方法＞

- ①設定開始は ボタンと ボタンを同時に長押し（3秒程度）→【設定メニュー】表示
- ② ボタンで「F03」「消点灯、ブザーの設定」まで進む
- ③ を押すと「F03-01」「消灯時刻の設定」
- ④点滅箇所を と で変更 時と分は と で切替え
- ⑤消灯時刻が決定したら ボタンで「F03-02」「点灯時刻の設定」へ
- ⑥同様に時刻を設定したら ボタンで「F04」「CO₂ 換算値設定」へ
- ⑦ ボタン長押しで設定完了（すべての設定を終える時に行います）

F03

【設定メニュー】

消点灯、ブザー設定

【料金換算値】

実際の契約メニュー単価に設定変更すると、より正確な料金換算値が表示されます。
工場出荷設定：東京電力 従量電灯B 30A

＜操作方法＞

- 電力会社からの「電気使用量のお知らせ」と、添付の「電気料金設定表」を見ながら設定してください。
- ①設定開始は ボタンと ボタンを同時に長押し（3秒程度）→【設定メニュー】表示
 - ② ボタンで「F20」「基本料金設定」まで進む
 - ③ を押すと「F20-01」「料金コード 料金表を参照ください。」
 - ④点滅箇所を と で変更 桁移動は と
 - ⑤次は ボタンで「F20-02」「基本料金」へ
 - ⑥点滅箇所を と で変更 桁移動は と
 - ⑦同様に ボタンで次の設定へ進めながら「電気料金設定表」のとおりに入力
 - ⑧「F25-**」まで入力完了したら ボタンで「F31」「個別設定1」へ
 - ⑨ ボタン長押しで設定完了（すべての設定を終える時に行います）

F20

【設定メニュー】

基本料金設定

【月間目標値】

月間電気使用量の目標値を設定変更できます。
工場出荷設定：全月目標528kWh（すべての月間目標値が528kWh）

＜操作方法＞

- ①設定開始は ボタンと ボタンを同時に長押し（3秒程度）→【設定メニュー】表示
- ② ボタンで「F11」「目標(kWh)設定」まで進む
- ③ を押すと「F11-01」「1月の目標(kWh)」
- ④点滅している桁の数値を と で変更 桁移動は と
- ⑤1月分が決定したら ボタンで「F11-02」「2月の目標(kWh)」へ
- ⑥同様に12月まで変更したら ボタンで「F20」「基本料金設定」へ
- ⑦ ボタン長押しで設定完了（すべての設定を終える時に行います）

F11

【設定メニュー】

目標(kWh)設定

その他の設定は添付の「省エネナビCK-5型 設置手引書」を参照して行ってください。

◆基本的な操作方法◆

項目	ボタン操作
設定開始	+ 同時長押し（3秒程度）
設定終了	長押し（3秒程度）
セット（次画面へ進む）※	
戻る（設定メニュー大項目へ）※	
項目・小項目の選択、数値の増減操作	or
操作指定桁（点滅）の移動	or

※「セット」または「戻る」で画面が切り替わった時点で、設定は反映されます。

省エネナビは、付属の USB ケーブルで Windows パソコンと接続し、ツールソフト（付属 CD）を用いて設定やパソコンへのデータ回収ができます。

ここでは、Ⅰ．準備（USB ドライバのインストール）、Ⅱ．ツールソフトの起動、Ⅲ．設定およびデータ回収 の手順を説明します。

※省エネナビは単体動作する機器のため、パソコンが必要となるのはツールソフトを使用する時の設定またはデータ回収の時だけです。

なお詳細な設定方法については、付属 CD-ROM 内にある「CK05ToolKit 設定回収ツール取説.pdf」を参照して行ってください。

Ⅰ．準備

1. 次の①～④を準備してください。

- ①省エネナビ（CK-5 型）の表示器
- ②パソコン（Windows2000/XP/Vista/7 を搭載し、USB ポートを装備しているパソコン）
USB ポート：付属の USB ケーブルを差し込める差込口
※Windows2000/XP/Vista/7 以外のパソコンについては、当社問合せ窓口にご相談ください。
- ③付属 USB ケーブル
- ④付属 CD-ROM（弊社 HP からダウンロードできます。<http://www.chukeiko.co.jp/>）

2. USB ドライバのインストールが必要かどうか確認します。

- (1)パソコンと省エネナビ表示器の電源を入れてください。
- (2)付属の USB ケーブルをパソコンと表示器の両方にしっかりと差し込んでください。
- (3)差し込んだときに図 1 と図 2 の両方が表示される場合は、ドライバのインストールが必要です。
図 2 の「キャンセル」ボタンをクリックして終了し、USB ケーブルをパソコンから外してください。
その後、本書「3. ドライバをインストールします」に進んでください。
図 1 が表示されなかった場合は、インストールは必要ありません。「Ⅱ．設定 & 回収ツール（CK5ToolKit）の起動」に進んでください。



図 1

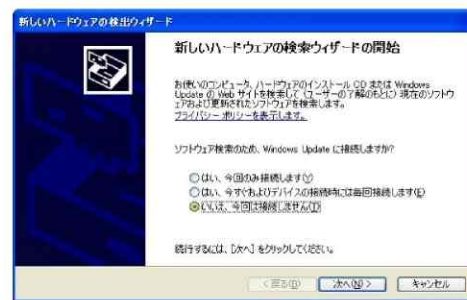


図 2

3. ドライバをインストールします

- (1)パソコンの電源を入れ、パソコンに付属の CD-ROM「省エネナビツールキット CD」をセットしてください。自動的にCDの中身が表示されます。

※この段階ではパソコンに USB ケーブルを差し込まないでください。

※自動的にCDの中身が表示されない場合は、パソコン画面上で「マイコンピュータ」をクリックし、CD/DVDドライブをクリックしてCDの中身を表示させてください。

- (2)付属 CD-ROM の「CP210x_VCP_Win...exe」のアイコンをクリックしてください。インストール画面（図 3）が表示されます。「Next>」をクリックし、以降、図 4～図 9 の通りクリックしてください。図 9 で「Finish」を押すとインストール画面が消えてインストール完了です。

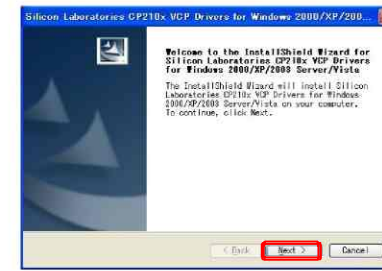


図 3

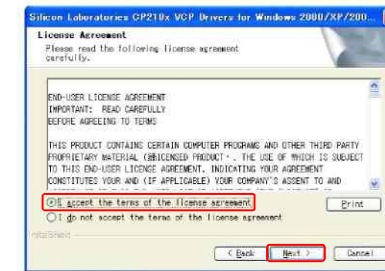


図 4

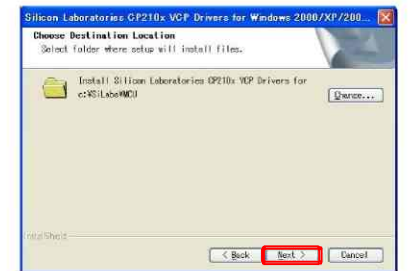


図 5

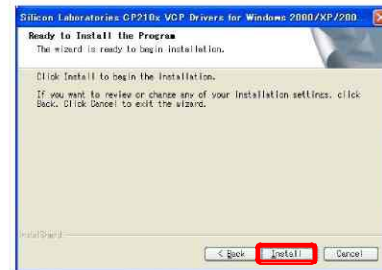


図 6

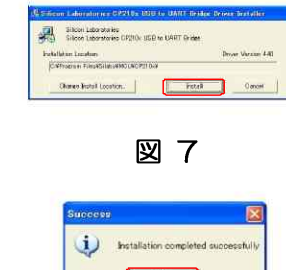


図 7



図 8

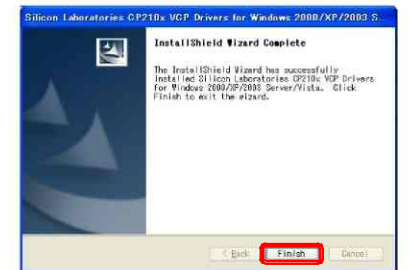


図 9

Ⅱ．設定 & 回収ツール（CK5ToolKit）の起動

- (1)付属の USB ケーブルをパソコンと表示器の両方にしっかりと差し込んでください。
 - (2)付属 CD の「CK5ToolKit.exe」をクリックしてください。
 - (3)タイトルページ（図 10）が開いたところで「開始」ボタンをクリックすると図 11 が表示されます。
- ※図 11 が表示されず「com ポートの自動検索に失敗しました」とエラーが出た場合は、コントロールパネル→デバイスマネージャーでポート（COM と LPT）を確認してドライバの更新を行ってください。
詳細は付属 CD の「CK05ToolKit 設定回収ツール取説.pdf」を参照。

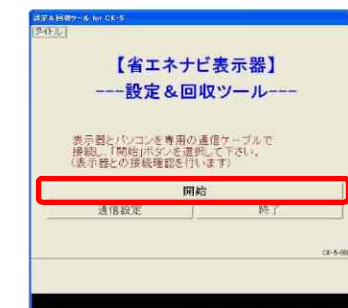


図 10

設定
データ回収

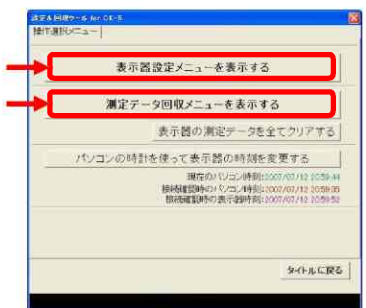


図 11

Ⅲ．設定およびデータ回収の実施

設定：画面（図 11）の「表示器設定メニューを表示する」をクリック

データ回収：画面（図 11）の「測定データ回収メニューを表示する」をクリック

その後の操作は画面表示に従って実施してください。

詳細は付属 CD の「CK05ToolKit 設定回収ツール取説.pdf」を参照。

【重要1】「設定した値を表示器へ転送」時には、誤って測定データをクリアしないよう注意

【重要2】「表示器の時刻を変更する」時には、接続しているパソコン時刻に注意